接続ルールの見直しに関する意見書

平成 12 年 12 月 4 日

電気通信審議会
電気通信事業部会長 殿

郵便番号 100 - 8019
住 所 とうきょうとちよだくうちさいわいちょういっちょうめ 東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 6 号
氏 名 Iヌ・テイ・テイ・コミュニケーションズ 株式会社
代表取締役社長 すずき まさのぶ 鈴木 正誠

一次答申草案に関し、別紙のとおり意見を提出します。

本件に関する連絡先

経営企画部 東

TEL : 03-3500-8133

Mail : ak.higashi@ntt.com

「接続ルールの見直しについて」の一次答申草案に対する弊社意見

- 事業者間の取引形態の制約を撤廃し相対でのネットワーク調達・再販を可能にするとともに、中継系のように代替可能なネットワークに関する接続料金規制の撤廃を要望します。

キャリアズレートの適用対象について、本草案33ページの記述では、指定電気通信設備に限定されているのか、第一種電気通信事業者の設備全般を指しているのかが不明確ですが、原則として、事業者間取引は自由とすべきであると考えます。この点は、平成12年10月23日付の弊社意見でも述べたとおりです。

あわせて、情報通信産業のボーダレス化に鑑み、他産業とりわけ公益事業から情報通信事業への参入に対し、クロスサブ禁止等の公正競争条件の整備を進めるべきと考えます。

なお、草案33ページに「事業者間の役務提供において接続料を適用すべきとの意見が提出された。(…エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ)」という記述がありますが、上記のとおり、弊社の主張は事業者間役務提供の原則自由化です。その中で相互接続によるものも、現行の「ブツ切り役務」から事業者向け役務提供の形態に移行することを提言したものです。したがって、草案33ページの事業者意見の記述を次のように修正して頂きたいと考えます。

「事業者間の役務提供については自由な取引を可能にすべきとの意見が提出された。(…エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ)」